

# 緑の相談所だより

— 第 2 8 号 —

16. 7月号 1994. 5. 31発行・編集 旭川市緑の相談所

## 講 習 会

### 山野草の育て方

6月12日(日)午後1～3時

講師 北海道山草趣味の会会長  
村田 悠 治 氏  
定員 50名 参加料無料

### 庭木類6月までの剪定

- ◆花芽形成期までの剪定
- ◆生育最盛期までの剪定
- ◆剪定の仕方

6月26日(日)午後1～3時  
講師 旭川市緑の相談所相談員  
小 島 博 昭  
定員 60名 参加料無料

### コガネムシ、カイガラムシの 防除

#### ◆薬剤による防除方法

7月10日(日)午後1～3時  
講師 旭川市緑の相談所相談員  
小 島 博 昭  
定員 60名 参加料無料

### 親子で楽しむ「押し花絵づくり」

小さな色紙で・押し花で花束を  
ハガキで・押し花でメルヘンの  
世界を—テントウムシ

7月31日(日)午後1～3時  
講師 押し花絵研究会会長  
加藤 迪子さん  
持参用具：ボンド、ハサミ、ピンセット(各4本)  
文房具(各1冊)  
教材費：500円(黙でセット)  
定員：30組(60名)

いずれも

お申し込み・お問い合わせ

☎65-5553

定員になりましたら締め切らせて  
いただきますのでお早めに!

## 季節の花ことば

ベニバナ（紅花，末摘花）  
……装い，化粧……

キク科。エジプト原産。

昔はクレナイ，スエツムハナと呼び染料や化粧品の紅の材料として古くから貴重とされていました。

『源氏物語』の巻名の「末摘花」は赤鼻の姫をこの花にたとえたもの。



## ご案内

＊ † ☆ ● ○ †

冬の間，裸になっていた樹々もすっかり緑に包まれてさわやかな風が通って行きます。

強い日差しをさえぎってくれる林の散策路の傍らには，愛らしい野草が語りかけてくれます。

たまにはありあわせの物でお弁当を作り，しゃれた“あずまや”（数箇所あります）で楽しんでみてはいかがでしょうか。

帰りには植物展示室に足を運び，ゆっくりとおくつろぎ下さい。

図書コーナーには，参考になる本，見て楽しい本等用意しております。

また，植物に関してきがかりなことがございましたなら，来所いただいたり，お電話なりご相談をお受け致しております。

お盆，正月を除く毎月第2第4日曜日は，緑化講習会を催しておりますので，ぜひご参加下さいますようお願いしております。

＜開館時間＞ 午前9時～午後5時

＜休館日＞ 毎週月曜日

（祭日の場合は翌日）

※12月30日から1月4日までは休館いたします。

※団体見学ご希望の方は，あらかじめご連絡ください。（電話でも結構です。）

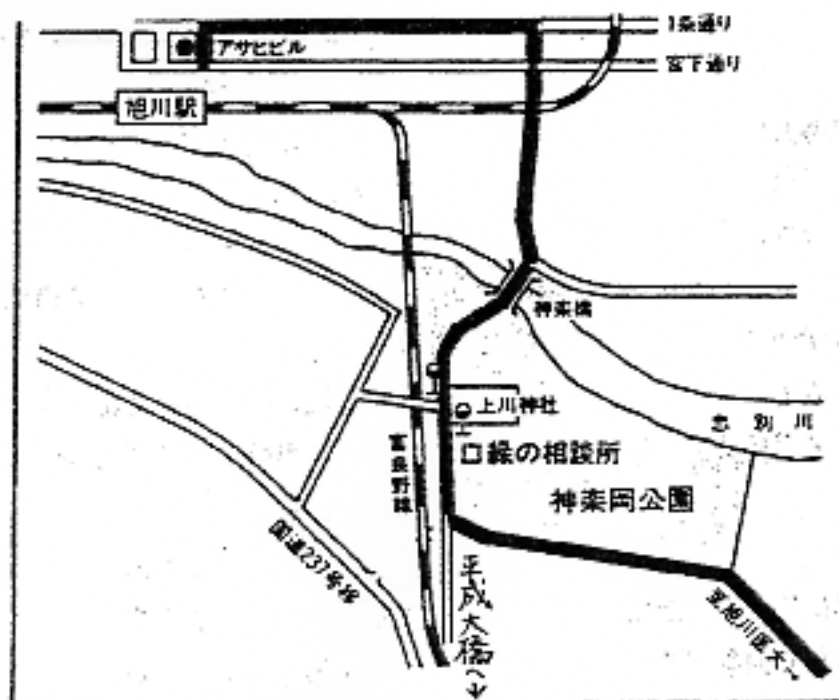
ご利用に関するお問合せは

旭川市公園緑地協会

旭川市緑の相談所

旭川市神楽岡公園

☎(0166)65-5553



旭川電気軌道バス②南校行（バス乗り場宮下8アサヒビル前）をご利用ください。（上川神社前停留所下車）



## 6月の園芸作業

### 野菜の苗植え

護国神社のお祭りころからトマト、キュウリ、ナス、ピーマンなどの苗植えの時期です。

地温が高いと根つきがいいものです。天気の良い暖かい日を選ぶといいでしょう。植えた時水はやらないほうが冷えずにいいものです。

地温を上げるために、すでに耕して肥料も混ぜた土の上をビニールで覆い、2～3日してからビニールに穴をあけて苗を植えると根つきがよくなります。

### 球根の定植

ダリヤは暖かくなった上旬から中旬にかけて植えます。植え穴は大きめに掘り、堆肥と肥料を土によく混ぜてから球根が10センチくらいの深さになるように植えてやります。

球根に土をかける前に支柱を立てておくと球根や芽を傷めることはありません。

グラジオラスは5月から植えることができますが、遅く咲かせたいときは上旬、中旬に植えるといいでしょう。

### 洋ラン

シンビジウム、は6月に入ったら日光のよく当たる風通しのよい戸外で育てます。外では毎朝たっぷり水をやります。週1回1000倍の液肥と月1回親指大の油粕、骨粉の玉肥を鉢の大きさによって3～6個ずつ8月までやってください。デンドロビュームも6月から外で日光によく当てて育てます。8月始めまで液肥を与えてやります。

### 鉢もの

ほとんどのものは外に出すことができます。始めて出すときはいきなり直射日光に当てると日焼けします。小雨やくもりの日に出し、朝の日光から少しずつ当たる時間を伸ばし、1週間くらいかけて慣らしてやります。



## 7月の園芸作業

### 球根の掘りあげ

チューリップ、スイセン、クロッカス、ダッチアイリスなど葉が黄色味を帯びたら掘りあげることができます。陰干しにして涼しい所に秋まで保存しておきましょう。

### 鉢花

ハイビスカス、ブーゲンビレア、ゲンペイボク、アマリリス、ポインセチヤなどは日光によく当てます。

アザレヤ、ツバキ、ハイビスカス、ポインセチヤなど、今月は水と肥料を十分に与えます。

### 草花

ジャーマンアイリス、ハナショウブなどの株分け、植え替えの適期です。ジャーマンアイリスは先端の新しい芽を切り取り、球根の背中が見えるくらいの浅植えにします。水も肥料もやらないほうが無難です。

### 洋ラン

カトレヤ、ファレノプシス（コチョウラン）その他の種類も外に出して自然の雨、風に触れさせてやると機嫌良く育ちます。ただし直射日光では光線が強すぎるのでカトレヤは50%くらい、ファレノプシスは70%遮光してください。

シンビジウム、デンドロビュームは1週間くらいかけて慣らしてから直射に当てます。

### 観葉植物

熱帯性の観葉植物で根詰まりしているものは、根の土を半分近くくずし、新しい土で植え替えてやりましょう。

外で育てておくと力がつき、冬になってもあまり弱らないですみます。ただし直射日光では日焼けしますから明るい日陰に置きましょう。

外にある間は乾きすぎないように十分に水やりし肥料も与えます。1000倍の液肥を週1回施し、月1回、置き肥もするといいでしょう。

## ツツジ類の剪定

エゾムラサキツツジの花も終わりヤマツツジ（エリモツツジ、エサンツツジ、ヒロオツツジ）レンゲツツジ、ヨドガワツツジ、ムラサキヤシオツツジなどの花がつきつきと咲き始めますが、これらの剪定は花が終わったらすぐに切り詰め剪定をおこないます。

ただしツツジ類の中でも萌芽力の強いもの弱いものがあります。

樹種別にわけると次のようになります。

### ◎萌芽力の強いもの

剪定をすることにより形がととのい花芽をたくさんつける性質をもっているもの。

エゾムラサキツツジ、ヤマツツジ（エリモツツジ、エサンツツジ、ヒロオツツジ）ヨドガワツツジ、ドウダンツツジなど。

### ◎萌芽力の弱いもの

エゾムラサキツツジなどにくらべ剪定することにより枝枯れが出て形がととのいずらいもの。

レンゲツツジ、ムラサキヤシオツツジ、クロフネツツジなど。

### ※剪定の時期

来年の花芽が出来はじめるのが7月上旬頃からですので、遅くとも6月の中旬までに剪定を終わらせるようにします。

7月に入ってから剪定では来年の花芽がつかなくなります。

出来るだけ早い時期（花が終わってすぐか、おそくとも花が終わってから2週間以内）に剪定を終わらせ、新しい芽の生育に余裕をもたせるようにすることが大切です。

### ※剪定の方法

#### ◎萌芽力の強いもの二剪定に強いもの

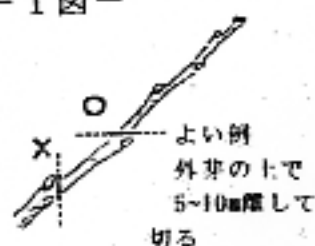
エゾムラサキツツジなどは形、高さをきめ外芽、外芽で1箇の方法で切り詰め剪定をおこないます。

#### ◎萌芽力の弱いもの二弱い剪定で止めるもの

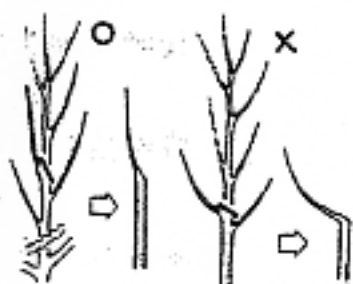
レンゲツツジなどは強い剪定をさけ2箇のようにヒコバエ、徒長枝、交叉枝などの切り詰め剪定程度にとどめます。

### 切り詰め剪定のやり方

— 1 図 —



よい例  
外芽の上で  
5-10mm離して  
切る



(正しい外芽の上の切り方)

芽の伸びる方向にそって切る

### 花後剪定

— 2 図 —



- ① 混みあった枝を間引く
- ② 地際からでる混みすぎた枝を間引く
- ③ 上方枝の伸びすぎた枝を切る
- ④ 枯れ枝、弱い枝を切る